

在宅取組型（小学校）

団体名	美濃市立藍見小学校
実施日	平成28年(7月・夏休み) 実施
会場	各家庭
参加人数	全校児童
学習課題(分野)	親子で料理作り・生活習慣作り(社会問題・食育)
運営者の願い	これまでも行ってきた、クッキングとノーテレビ・ノーゲームの取組を、さらに親子のふれあいを深め、目的意識をもって取り組めるようにしたい。



<PTA活動と家庭教育学級をつなぐ工夫>

・家庭教育学級の様々な取組を通して、PTA スローガンや具体目標を達成していくという、取組の目的を明確にされた。新たに設けた、家庭教育学級の合言葉でPTA活動と家庭教育学級の活動をつなぎ、明るい家庭づくりに取り組まれた。



<記録カードの工夫>

- ① チャレンジクッキングカードを、夏休み作品展で展示し、各家庭の様子を参考にできるようにした。
- ② ノーテレビ・ノーゲーム日の取組では、テレビやゲームをしなかった時間を何に使ったか〇をして、生み出した時間が意識できるように工夫された。
- ③ 2つの取組カードには、児童と保護者の感想欄を設け、親子で取組の振り返りができるように工夫された。



<閉級式の振り返りから>

- ・「ふれあいタイムをふやそう!」という合言葉を作ったことで、目的を意識して取り組めたことがよかった。
 - ・これからも子どもとのふれあいを大切に、子どもと共に育つ家庭教育学級にしたい。
- OPTA スローガンの達成に近づく一年間の取組になった。

学習の内容

<藍見小の家庭教育学級の合言葉>

PTA スローガン：子どもと共につくりあげる明るい家庭
 具体目標：あ…声であいさつ、返事をしよう。
 い…いきいきと、親子のふれあい活動を進めよう。
 み…みんなで環境を美しく、安全にしよう。
 家庭教育学級合言葉：子どもとのふれあいタイムをふやそう!

・7月の学級懇談会で、学級委員から合言葉の意味を伝え、保護者が年間の活動に目的意識をもって取り組むことを共通理解された。

<在宅取組内容>

<活動名>

チャレンジクッキング

<ねらい>親子で一緒に料理を作り、食事について考える機会をもちたい。

チャレンジクッキング
 年 月 日
 行った場所
 行った日時
 できた料理の絵や写真
 思った感想
 できなかった料理の絵や写真
 反省の方より

<活動名>

「ノーテレビ・ノーゲーム日」にチャレンジ!

<ねらい>メディアにふれる時間について、家族で見つめ直し、良い生活リズムを作る機会にしたい。

「ノーテレビ・ノーゲーム」にチャレンジ!
 藍見小学校
 年 月 日
 チャレンジ記録表 ※3回はチャレンジしよう!

チャレンジした日	チャレンジしたコース (下の表から選んでください)	結果 (〇をつけよう)	テレビやゲームをしなかった時間 したか、もしもする時間を決めてください	チャレンジした感想
()	() チャレンジ	できた	勉強、読書、運動、お手伝い	
()	() チャレンジ	できなかった	勉強、読書、運動、お手伝い、その他()	
()	() チャレンジ	できた	勉強、読書、運動、お手伝い	
()	() チャレンジ	できなかった	勉強、読書、運動、お手伝い、その他()	
()	() チャレンジ	できた	勉強、読書、運動、お手伝い	
()	() チャレンジ	できなかった	勉強、読書、運動、お手伝い、その他()	
()	() チャレンジ	できた	勉強、読書、運動、お手伝い	
()	() チャレンジ	できなかった	勉強、読書、運動、お手伝い、その他()	
()	() チャレンジ	できた	勉強、読書、運動、お手伝い	
()	() チャレンジ	できなかった	勉強、読書、運動、お手伝い、その他()	

おうちのかたより

<チャレンジ後> チャレンジするコースは、家族で相談して選んでください。
 チャレンジコース
 1. しゅかりチャレンジ 1日中、テレビをみない、ゲームをしない。
 2. 寝だけチャレンジ 寝た時はテレビをみない、ゲームをしない。
 3. ちょっとだけチャレンジ テレビ、ゲームは、それぞれ1日1時間までにする。
 4. 家で遊ぶチャレンジ 食事中はテレビをみない、ゲームをしない。
※コースは、チャレンジする日によって異なります。ずっと同じコースにチャレンジしてもいいです。

各家庭の生活に合わせ、4つのチャレンジコースから家族で相談して選ぶ。

<取組の工夫点>

- ☆意識を高めて実施できるよう懇談会で説明
 - ・目的は、「ふれあいタイムづくり」であること。
 - ・かける言葉は、「ふわふわ言葉・ほめほめシャワー」を忘れずに。
- ☆保護者の負担感を考慮し、新たな活動を増やさない。

<参加者の感想>

- ◇チャレンジクッキング
 - ・「子どもとのふれあいタイムをふやす」という趣旨が今年わかっていたので、子ども2人と母親の3人で料理をはじめ、途中から父親も参加し、家族でのよい時間になった。
- ◇「ノーテレビ・ノーゲーム日」にチャレンジ!
 - ・取組カードがあるので意識し取り組むチャンスになる。
 - ・ゲームの時間を考えるよききっかけになった。

